

小中学校の耐震化を進めています

教育委員会では、本年7月に策定した新たな「留萌市立小中学校適正配置計画」に基づき、子どもたちが安全で安心して学校生活をおくることができるよう、小中学校の耐震化を進めています。

新たな「小中学校適正配置計画」について

小中学校の適正規模化を推進

近年、少子化の進行に伴い児童生徒数が減少し、留萌市内でも多くの小中学校が小規模校化しています。こうした中、教育委員会では、次代を担う子どもたちの望ましい教育環境の整備と教育の質の充実を目指し、今年7月に新たな「留萌市立小中学校適正配置計画」を策定しました。

計画の策定にあたっては、保護者や地域の皆さんを対象とした説明会の開催にあわせ、小中学校P

T A連合会、幼稚園P T A・保育園父母の会、各地区コミセン運営協議会、商工会議所、教育関係機関、それぞれの代表による「留萌市立小中学校適正配置検討委員会」を設置し、様々なご意見をいただきながら、子どもたちの教育環境を最優先に考えた計画の策定を進めてきました。今後は、計画に基づく適正配置（学校統合）を進めるために、地域説明会を開催し、保護者や地域の皆さんと十分に話し合いを行っていきます。

子どもたちのための安全・安心な学校づくり

安全・安心な学校施設の整備

学校施設は児童生徒が1日の大半を過ごす学習や生活の場であるとともに、災害発生時には児童生徒の安全確保や緊急避難場所として地域住民の命と安全を守る重要な役割を担っています。

教育委員会では、平成20年の中国・四川大地震及び今年3月11日の東日本大震災により多くの学校が被害を受け、子どもたちが多数犠牲になったことを踏まえ、これまでも平成22年度に東光小学校と港南中学校の屋内体育館の耐震補強を含めた大規模改修工事を実施しましたが、すでに築後40年を経過し、校舎・屋内体育館とも老朽化が著しい留萌小学校につきましても、現在の耐震基準に適合していないことから、同じく耐震化が必要な沖見小学校との統合にあわせ、早急に全面改築を行う必要があると判断しました。

留萌小・沖見小の統合に向けて

留萌小と沖見小の統合については、子どもたちの教育環境を最優

<留萌小学校 改築計画案の概要>

- 留萌小と沖見小の統合にあわせ、新しく留萌小学校を建設します。
- 現在の留萌小学校を解体し、同じ場所に建て替えます。
(新校舎の建設期間中については沖見小を仮校舎として使用します)
- 新たな留萌小は、普通学級12学級（各学年2クラス）となります。

<改築スケジュール案>

基本設計

- ・施設整備の考え方を整理

実施設計

- ・設計図を作成
平成24年4月～平成25年3月

学校統合

- ・留萌小・沖見小の統合
(建設工事期間中は沖見小の校舎を活用)

建設工事

- ・平成25年6月～平成26年10月
・設計図に基づいて工事を開始

留萌小
新校舎完成
平成26年11月頃
・引越、新校舎利用



建設から40年以上が経過し、老朽化が著しい留萌小学校（建築年度：昭和43、44、45年度）



日本海からの強い北西の風を受ける立地条件から一段と校舎の老朽化が進む沖見小学校（建築年度：昭和56、57年度）

保護者・地域との話し合い

小中学校適正配置計画による学校統合や学校施設の改築にあたっては、新しい学校づくりを円滑に行う際の様々な課題について、対象校の保護者や地域の皆さんと十分協議を行います。

また、協議内容や計画の進捗状況については、広報紙やホームページにより広く市民の皆さんに情報提供を行い、全市的な共通理解を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

小中学校適正配置計画・小中学校の耐震化に関するお問い合わせはこちらまで

留萌市教育委員会

学校教育課

☎42・3006/ファックス43・6312

電子メール kyouiku007@yacht.ocn.ne.jp

「留萌市立小中学校適正配置計画」の概要（平成23～29年度）

望ましい学校規模	〈適正規模校〉	適正配置に向けた取り組み	①複式学級の解消 適正規模に満たない小規模校のうち、特に複式学級を含む学校については、早期に適正規模化を図ります。 ②小規模校の適正規模化(小学校11学級以下、中学校8学級以下) 適正規模校との統合、小規模校同士の統合により、適正規模化を図ります。 ③適正規模校の維持(小学校12～18学級、中学校9～18学級) 望ましい学校規模が確保されるよう、計画的に適正規模の維持を図ります。
	小学校 → 12学級～18学級 (各学年2～3学級) 中学校 → 9学級～18学級 (各学年3～6学級)		

留萌市立小中学校適正配置実施計画

現在の学校 (学級数・児童数は 平成23年5月1日現在)	平成23年～29年度 (実施計画期間)	統合後の学校 (学級数・児童数は 平成29年5月1日推計)
留萌小学校 (9学級・251人)	●●●●→	留萌小学校 (12学級・339人)
港北小学校 (4学級・46人)		
沖見小学校 (6学級・112人)	→	東光小学校 (12学級・284人)
東光小学校 (12学級・327人)	→	
緑丘小学校 (7学級・210人)	→	緑丘小学校 (12学級・330人)
幌糠小学校 (2学級・11人)	●●●●→	
潮静小学校 (6学級・89人)	→	
7校	小学校 計	3校

現在の学校 (学級数・生徒数は 平成23年5月1日現在)	平成23年～29年度 (実施計画期間)	統合後の学校 (学級数・生徒数は 平成29年5月1日推計)
留萌中学校 (11学級・343人)	→	留萌中学校 (9学級・282人)
港南中学校 (7学級・197人)	→	港南中学校 (6学級・165人)
北光中学校 (3学級・27人)	→	
3校	中学校 計	2校

実施計画期間内(平成23～29年度)における各学校の具体的な統合時期(年度)については、当該校の保護者や地域住民の皆さんと十分協議を行い、共通理解をいただいた上で決定していきます。